

一般質問通告一覧表

日付	発言者順序 【質問方式】	発言の要旨
令和 2年 6月 5日 (金)	1 神山 聡 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症に対する本市の取組及び対応について
	2 成田 智樹 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症に係る対策、対応等について
	3 恵比須 幹夫 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染発生下における一般廃棄物処理対策について
	4 梶井 憲子 【一問一答】	1 コロナ禍における高齢者施策について
8日 (月)	5 山下 一哉 【一問一答】	1 新型コロナ禍の中での母子保健の対応について
	6 中嶋 宏明 【一問一答】	1 農業振興施策について
	7 加藤 裕美 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症による生活支援等の対策について
	8 竹内 ひろみ 【一問一答】	1 今後の生駒市立小・中学校のあり方について
	9 改正 大祐 【一問一答】	1 コロナ禍での商工観光施策について 2 新型コロナウイルス対応の情報提供・共有について
9日 (火)	10 塩見 牧子 【一問一答】	1 新型コロナウイルス感染症対応について
	11 浜田 佳資 【一問一答】	1 市の新型コロナ対策について 2 「ごみ出し」活用地域コミュニティ向上モデル事業の総括と今後の取組について
	12 伊木 まり子 【一問一答】	1 発達障害児をめぐる支援について

令和 2 年 5 月 20 日

生駒市議会議長

中 谷 尚 敬 殿

生駒市議会議員

神山 聡



発 言 通 告 書

次のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 20 日
午後 / 時 5 分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <u>一般質問</u> (一括質問方式 ・ <u>一問一答方式</u>) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	新型コロナウイルス感染症に対する本市の取組及び対応について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	新型コロナウイルス感染症に対する本市の取組及び対応について
質疑・質問の要旨	
<p>新型コロナウイルスは世界中で500万人規模で感染が広がり、日本国内では1万6000人以上が感染しています。国内では緊急事態宣言を47都道府県すべてに拡大した結果、感染爆発が目前にあった都道府県においても、ウイルス感染の抑制効果が表れ、少しずつ日常生活が戻ってきている状況にあります。</p> <p>しかしその一方で、新興国や途上国で新型コロナウイルスの感染が急増しています。脆弱な医療体制にもかかわらず、貧困層の不満を抑えるため経済再開を急いだ結果として、各国で再び、感染爆発の懸念が高まっています。</p> <p>日本においても、経済活動や日常生活の再開を進めていく中で、再度、ウイルスの感染が拡大する可能性があります。コロナウイルスが完全に終息するまで、この先どのくらいの時間がかかるか分かりませんが、有効なワクチンが開発されるまで、コロナウイルスとの共存生活を続けていかなければならない現実があります。</p> <p>本市においては、これまでと違う社会生活を覚悟し断固とした決意で、コロナウイルス感染症の脅威に十分に対応できるように考え、市民の安全を確保することを最優先課題とし、今後の予算編成において市民の日常生活や経済活動を更にバックアップして安全な市民生活を営める環境を作っていかなければなりません。</p> <p>このような現在の社会状況から、新型コロナウイルス感染症対策を考慮して見直していかなければならない、本市の取組、防災対策、教育環境についてお伺い致します。</p> <p>・6月1日から幼稚園及び学校が再開となり、コロナウイルス感染症の影響でおよそ90日間も外出自粛をしていた子ども達の学校生活がいよいよ始まります。幼稚園や学校生活では新しい生活様式にならって以前とは違う生活をおくっていく子ども達に戸惑いがあると考えられる中で、子ども達を守るためにどういった感染症対策を行って幼稚園及び学校運営を行っていくのか。また、学校休業が3月3日から始まり、小学校、中学校においては未実施の授業の遅れを含めて、各学年の授業時数をどのように進めていくのかお聞かせください。また、コロナの感染が恐ろしいという連日の報道で他人との接触に対して疑心暗鬼になっている子どもがいるかもしれません。そういった子ども達の心のケアについては、どのようにフォローしていくのか、お聞かせください。</p>	

・いつ何時、起こるか分からない災害について新型コロナウイルス感染が拡大するような状況でも当然、災害が発生する可能性を考えておかなければなりません。

例えば、一般的には8月、9月が台風のピーク時期と言われますが台風は年間でおよそ30回前後発生しています。その始まりとして今年5月10日の時点ですでに台風1号が確認されていますので、すでに台風の時期に入っているといえます。

また近年、南海トラフ巨大地震の震源域と言われる和歌山と徳島の間となる紀伊水道で多発している地震は30年以内に起こると言われる南海トラフ巨大地震の発生を予感させ、今この瞬間に起こるかもしれません。

こういった自然災害について、先を見越して災害発生時の最善の対処方法を幅広く想定しておくことが、市民の命を守ることに繋がると考えます。

本市において、自然災害と新型コロナウイルスのような感染症の同時発生に対して、どのような対策が必要だと考えておられるのかお答えください。

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和 2年 5月 22日

生駒市議会議長

中谷 尚敬 殿

生駒市議会議員

成田 智樹



発言通告書

次のとおり通告します。

令和 2年 5月 22日
午前 11時 26分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <u>一般質問</u> (一括質問方式 ・ <u>一問一答方式</u>) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	新型コロナウイルス感染症に係る対策、対応等について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	新型コロナウイルス感染症に係る対策、対応等について
質疑・質問の要旨	
<p>新型コロナウイルス感染症に伴う奈良県の緊急事態宣言は、先月14日に解除されましたが、市民生活には多大な影響が及んでおり、今後の推移が懸念される所です。</p> <p>国、県及び本市として、様々な支援策等が講じられていますが、今後も迅速かつ、きめ細かな対応が重要と考え、以下のとおり質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 一人当たり一律10万円を支給する「特別定額給付金事業」の申請及び支給の状況は。 (2) 市内の中小企業・個人事業主を対象に10万円を支給する「生駒市事業継続支援金」の相談、申請及び支給の状況は。 (3) 「住居確保給付金」の相談、申請及び支給の状況は。また、生駒市社会福祉協議会が申請先となっている「緊急小口資金」、「総合支援資金」の相談、申請及び貸付の状況は。 (4) 市・県民税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料、保育園の保育料、水道料金及びその他の支払い猶予、減免等の相談及び申込等の状況は。 (5) 一人暮らし高齢者の見守りについて、現在どのように行われているのか。 (6) 本年11月に実施を予定していた総合防災訓練は中止することだが、今後各地域での防災訓練はどのように実施する考えか。 (7) 本年度の市制施行50周年事業については、縮小すべきと考えるが、見解は。 	

質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和2年5月25日

生駒市議会議長

中谷 尚敬 殿

生駒市議会議員

恵比須 幹夫



発言通告書

次のとおり通告します。

令和 2年 5月25日
午後 4時15分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (一括質問方式 ・ <input type="checkbox"/> 一問一答方式) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	新型コロナウイルス感染発生下における一般廃棄物処理対策について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること

番号	質疑 ・ 質問事項
1	新型コロナウイルス感染発生下における一般廃棄物処理対策について
質疑・質問の要旨	
<p>新型コロナウイルスの感染拡大について、第一波は収まりつつあるものの、「第二波、第三波に今こそ備えていくべき」というのが大方の専門家の見方であり、予断を許さない状況が続いています。</p> <p>そのような中、歴史の教訓に照らし、より備えを固めていくべき一つが廃棄物処理の分野における対策です。</p> <p>近代日本における廃棄物処理のあゆみは、そのまま公衆衛生確立の歴史でした。驚くべきことに、当時のコレラの流行による死者は、10万人以上にのぼるとされ、日露戦争の犠牲者数に比肩する数でした。</p> <p>その意味で、本市の廃棄物処理の分野でも、感染第一波収束の今こそ、備えを固めなおす時と考え、以下質問します。</p> <p>(1) 国内における新型コロナウイルス感染の発生下、各家庭のごみの取扱いで留意すべき点について、どのように考えるのか聞かせて下さい。</p> <p>(2) 一般廃棄物・資源の収集および処理の現場において、万一感染者が出た場合の業務継続について、どのような備えがあるのか聞かせて下さい。</p> <p>(3) 定期回収を行っている資源のいくつかについて、新型コロナウイルスの影響で取扱い業者への売却・引き渡しが困難となっていると認識します。現段階の状況と対応について聞かせて下さい。</p>	

4

令和 2 年 5 月 25 日

生駒市議会議長

中谷 尚敬 様

生駒市議会議員 梶井 憲子 

発言通告書

次のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 25 日
午後 4 時 47 分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑・ <u>一般質問</u> (一括質問方式・一問 <u>一答</u> 方式)・緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	コロナ禍における高齢者施策について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	コロナ禍における高齢者施策について
質疑・質問の要旨	
<p>新型コロナウイルス感染予防のための外出自粛に伴い、高齢者の自宅待機による体力低下や認知症の進行などによる要介護者の増加などが懸念されています。</p> <p>生駒市では、これまで健康寿命を延ばし、介護保険の支出削減の取組に力を注いできましたが、未だに収束の時期が分からない状況にある新型コロナウイルスの影響に備えなければならないことは喫緊の課題であります。</p> <p>緊急事態宣言の発動による休業や消費の低迷により、今後市の税収は下がることが見込まれており、次年度の歳入にも大きなダメージを与えるものと思われまます。</p> <p>今後の高齢者施策についても限りある財源の中で今まで通りというわけにいかない状況にあり、最小限の支出で最大限の効果を得るために、その手法を見直す必要があると考えます。</p> <p>そこで以下の質問をします。</p> <p>1、外出自粛要請による高齢者の健康への影響に関する現状と課題はなにか。 また第2波、第3波に備えての対策はあるか。</p> <p>2、コロナ収束後の高齢者の外出を促す取組は今後どのようにしていくのか。</p>	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和2年5月25日

生駒市議会

中谷 尚敬 様

生駒市議会議員 山下一哉



発言通告書

次のとおり通告します。

令和2年5月25日
午後5時9分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑・ <u>一般質問</u> (一括質問方式・ <u>一問一答方式</u>)・緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	新型コロナ禍の中での母子保健の対応について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	新型コロナ禍の中での母子保健の対応について
質疑・質問の要旨	
<p>新型コロナウイルス感染拡大により、4月・5月に実施すべき様々な事業が中止または延期となっておりますが、この度の緊急事態宣言の解除に伴い、事業の遅れを取り戻すとともに、多くの不安を抱える市民の皆様に対し、今後の生活を安心して過ごしていただく為の取組が課題となることは間違いありません。</p> <p>中でも出産を控えた妊婦の方々、また、子育てに奮闘されている方々の抱えるストレスや不安は計り知れないものがあります。</p> <p>そこで、そのような方々に寄り添った対応について、以下質問します。</p> <p>① 現時点での妊娠届け出数と、妊婦の方々への対応はどのようにされていますか。</p> <p>② 『こんにちは赤ちゃん事業』について、4・5月における対象人数と現在の対応についてお聞かせください。</p> <p>③ 乳幼児集団検診、定期予防接種について、今後どのように対応するお考えですか。</p>	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和 2 年 5 月 26 日

生駒市議会議長

中谷 尚敬 様

生駒市議会議員

中嶋 宏明



発言通告書

次のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 26 日
午前 11時 37分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <u>一般質問</u> (一括質問方式 ・ <u>一問一答方式</u>) ・ 緊急質問	
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)	
1	農業振興施策について	
2		
3		
4		
5		

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	農業振興施策について
質疑・質問の要旨	
<p>生駒市の農業は、農業者の高齢化や担い手不足、遊休農地の増加、有害鳥獣による作物被害など多くの課題があり、大変厳しい状況です。</p> <p>生駒市農業ビジョンのデータを見ると平成12年から平成27年の間に農家戸数は、914戸から765戸へ、耕作面積は346haから258haと大きく減少しており、このままでは今後の農業振興がさらに厳しくなるものと考えます。</p> <p>このような状況の中で、「食・農・環境の持続性強化と未来への展開」を理念とした昨年改定された農業ビジョンには「新しい時代の生駒らしい稼げる楽しい農業を目指します」とあります。</p> <p>このビジョンを実現するためには、新規就農者を支援する取り組みをはじめ、近年全国的な課題となっている食料自給率の向上に向けて、地産地消の取組も進めるべきであると考えます。</p> <p>次世代に生き残っていける農業スタイルを目指し、今後の農業振興を検討していく中において、将来を見据えた持続可能な農業スタイルを確立していくことは重要な課題であります。</p> <p>そこで以下の質問をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.農業ビジョンにおける現状と課題をふまえ、今後の方向性とロードマップをどのように考えているか。 2.新規就農者確保に向けての取組と進捗状況はどのようなものか。 3.地産地消を促す為の取組に向けて、現状と課題をどのように把握しているか。 	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和 2 年 5 月 26 日

生駒市議会議長

中谷 尚敬 様

生駒市議会議員 加藤 裕美



発言通告書

次のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 26 日
午後 1 時 00 分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <u>一般質問</u> (一括質問方式 ・ <u>一問一答方式</u>) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	新型コロナウイルス感染症による生活支援等の対策について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	新型コロナウイルス感染症による生活支援等の対策について
質疑・質問の要旨	
<p>緊急事態宣言は解除されたものの、全国での不要不急の外出や人が集まる機会の自粛の影響で、極めて深刻な経済の停滞を招く事態となっています。今後さらなる景気の後退が予想されます。</p> <p>外出自粛などの大幅な生活の変化による不安やストレスによる心身の健康への影響が懸念されます。</p> <p>1 深刻な経済の冷え込みにより解雇や雇止め、休業などが相次ぎ、今後生活支援の相談が増えると考えられるが、市として生活保護を含め生活支援に係る体制はどのようにとられますか。</p> <p>2 学校の休校や外出自粛の長期化によって、家庭外での第三者による子どもの見守りの機会が減り家庭内での虐待などのリスクが高まっていると懸念されています。親の心のケアも重要であります。市としての対策はどのように考えますか。</p>	

令和 2 年 5 月 26 日

生駒市議会議長

中 谷 尚 敬 様

生駒市議会議員

竹内ひろみ



発 言 通 告 書

次のとおり通告します。

令和 2 年 5 月 26 日
午後 1 時 17 分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <u>一般質問</u> (一括質問方式 ・ <u>一問一答方式</u>) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	今後の生駒市立小・中学校のあり方について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	今後の生駒市立小・中学校のあり方について
質疑・質問の要旨	
<p>生駒市教育委員会は、少子化に伴う児童生徒数の減少や学校施設の老朽化、小中一貫教育の推進など今後の学校教育のあり方を検討するため、<u>生駒北小中学校での小中一貫教育の検証</u>および市の小中一貫教育の方向性並びに今後の児童・生徒数を踏まえた通学区域・学校規模の適正化について、「生駒市学校教育のあり方検討委員会」に諮問しました。同検討委員会は、答申（案）を作成、市は昨年12月20日から1か月間パブリックコメントを実施しました。</p> <p>答申（案）には、学校の統廃合案が含まれていたため、廃校の対象となった小学校の地元自治会や保護者などに強い衝撃を与え、（案）は受け入れられないという世論が大きく広がりました。年末年始の短期間であったにもかかわらず、301件のパブリックコメント、1256筆の反対署名が市に届けられました。</p> <p>このような大きな世論の高まりの中、2月26日、教育委員会に対して答申が行われました。答申にあたって、同検討委員会は次のように述べています。</p> <p>「今回の答申では、学校の統合に触れており、児童生徒はもとより、地域住民や保護者との協議、理解が欠かせないものとなっている。市教育委員会におかれては、今回の答申があくまでも子どもたちの教育の充実につながるものであることを市民に十分説明した上で、取組を進めていただくことを期待する。」</p> <p>また、答申の「第4章 3. 今後の学校規模適正化の検討に当たっての進め方について」で、次のような課題が挙げられていることは重要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前提条件として、地域のコミュニティや学校と地域との協同による学校運営に配慮するという理由から、現在の中学校区及び小学校区を基本に、通学区域の変更に関する検討は行わないこととした。しかし、今後通学区域の見直しの検討を行い、子どもたちの教育環境の充実に努められたい。 ・通学区域の変更に関する検討を行わないという前提条件下では、生駒南中学校の学校規模適正化を達成することができない結果となった。生駒南第二小校区をすべて編入した場合にも小規模の状況は変わらないが、一定の規模は確保できるとして、通学区域の見直しや小中一貫教育の推進も視野に入れた検討が行われることを強く望む。 ・小中一貫教育を進めていくことにより、教職員の負担が増加することが懸念される。 	

・学校の統合は、当該学校に通学する児童生徒や保護者、教職員、地域住民に非常に大きな影響を与えることや学校が地域コミュニティの核となることが多く、パブリックコメントでも多数の意見が提出されたことから、「あり方検討委員会」としても非常に重く受け止めており、次の点を留意するよう要望する。

- ① 保護者、地域住民の思い等を十分に聴き取り、統合に向けた具体的なロードマップを示すなどの不安の解消に努める。
- ② 学校が遠方となる地域では、通学手段の確保に努める。
- ③ 学校は災害時の避難所ともなり、日常的にも地域の拠点となっている。南第二小では、地域が非常に積極的に学校運営に関わっている状況から、統合に伴うコミュニティの希薄化、さらなる人口減少を招かぬよう、まちづくりの視点から市長部局とも連携し、地域と十分協議の上、総合的に検討されたい。

これらの課題は、パブリックコメントや署名に寄せられた多くの市民の声を反映したものでもあり、丁寧に検討し、今後の方針に生かしていくべきと考え、以下の質問をします。

1. 小中一貫教育の方向性について

答申は北小中学校での実施結果を検証・評価し、小中一貫教育の推進が必要と結論づけています。しかし、北小中学校は超小規模校で施設一体型であり、他のほとんどの小・中学校とは状況や条件が大きく異なります。市は今後小中一貫教育をどのように進めようと考えていますか？

2. 市立小・中学校の学校規模適性化の方向性について

① 望ましい学校規模として国の基準は示されていますが、あり方検討委員会でも小規模校のメリットが指摘されており、小規模だから「不適正」とはいえず、各地域の様々な状況の中で、子どもにとって最もよい教育環境の充実を図ることが重要と考えます。市としては、「適正な」学校規模についてどのように考えますか？

② 答申で必要とされている通学区域の見直しは、従来より、地元の理解を得るのが非常に難しい問題ですが、どのように検討を進める予定ですか？

③ 学校は地域の拠点であり、統廃合のような大きな問題は、単に学校だけの問題ではなく、まちづくりの視点から考えるべきとの答申の指摘について、どう考えどのように取り組む方針ですか？

3. 4月24日の総合教育会議で市長は「統合ありきではない、統合以外の可能性についても議論を進めたい」と言われ、行政と地域住民との意見交換にも触れておられます。ロードマップに答申内容の説明会やアンケートの実施は書かれています。アンケートや基本方針(案)の策定に向けて、ワークショップ等も含め十分時間をかけて、地域住民と意見交換を行い、統合以外の選択肢についても議論を進めるべきと考えますが、どのように考えますか？

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和2年 5月 26日

生駒市議会議長

中谷尚敬様

生駒市議会議員

改正 大祐



発言通告書

次のとおり通告します。

令和2年5月26日
午後1時24分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑・ <u>一般質問</u> (一括質問方式・ <u>一問一答方式</u>)・緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	コロナ禍での商工観光施策について
2	新型コロナウイルス対応の情報提供・共有について
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	コロナ禍での商工観光施策について
質疑・質問の要旨	
<p>5月25日、政府は新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言を全面解除しました。そして外出や催しの自粛を段階的に緩和の方針を示しました。既に厚生労働省は新型コロナウイルス感染症専門会議からの提言を踏まえ「新しい生活様式」を公表しています。今後、第2波の懸念もあり、新型コロナウイルスの脅威から正しく恐れるという言葉もありますが、新しい生活様式の元、確かな情報を得て適切な行動をとり、そして経済活動も再開しなければいけません。そこでコロナ禍での商工観光施策について以下の通り質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コロナフリーキャンペーンの一つである、＃いこま応援ごはんを実施しているが、飲食店の反応を踏まえ市の評価は。 2. 新型コロナウイルスの影響で訪日客が激減する中、今年度、当初予定しているインバウンド施策をどのように進めていくのか。 	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
2	新型コロナウイルス対応の情報提供・共有について
質疑・質問の要旨	
<p>2月28日に生駒市新型コロナウイルス対策本部を設置しているが、未発定期から生駒市新型インフルエンザ等対策行動計画に沿って対応しています。行動計画では基本的な方針として、行動計画の主要7項目 (1)実施体制 (2)サーベイランス・情報収集 (3)情報提供・共有 (4)予防・まん延防止 (5)予防接種 (6)医療 (7)市民生活及び市民経済の安定の確保が定められています。この中から情報提供・共有について以下の通り質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報の受け手も色々な方がおられることは考えられるが、どのような媒体を用い情報提供を行ったのか。 2. 情報提供体制として、提供する内容の統一を図ることが重要で、情報を集約して一元的に発信する体制を構築するとあるが、どのような体制をとっているのか。 	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和 2年 5月 26日

生駒市議会議員長

中谷 尚敬 殿

生駒市議会議員

塩見 牧子 

発言通告書

次のとおり通告します。

令和 2年 5月 26日
午後 / 時 40分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <input checked="" type="radio"/> 一般質問 (一括質問方式 ・ <input checked="" type="radio"/> 一問一答方式) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	新型コロナウイルス感染症対応について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	新型コロナウイルス感染症対応について
質疑・質問の要旨	
<p>(1) 本市の新型コロナウイルス感染症への対応のうち、(i) 4月10日に示されたコロナフリーキャンペーン、(ii) 同24日に示された予備費を財源とする生駒市事業継続支援金、小水力発電の売電収益を活用した水道料金基本料金の減免などの生駒市独自支援策 vol.1、(iii) 5月臨時会に提案された独自支援策 vol.2、(iv) 特別定額給付金について問う。</p> <p>① (i)～(iii)それぞれの支援策の決定に至るまでの過程(いつ、どのような指示、庁内での協議を経て提案、実施されたのか)を問う。</p> <p>② 支援策を講じるにあたっての基本方針、対象の優先順位と根拠について問う。</p> <p>③ (iv)については自治体間で給付開始時期が異なっているが、本市の給付事務について、どのような評価をしているか。</p> <p>(2) 今後の新型コロナウイルス感染症対応について</p> <p>① 更に支援が必要な対象と支援策、またそれに係る金額をどのように考えているか。(令和2年度生駒市一般会計補正予算(第3回)分を除く。)</p> <p>② その場合の想定しうる財源は何か。市税収入の見込みと合わせてご答弁いただきたい。</p> <p>(3) 今年度の市の事業への影響について</p> <p>① 新型コロナ禍によって4月、5月の2カ月間において、各部署の本来の事務事業の執行にどのような影響が出ているか。</p> <p>② 本年度に実施が予定されている各事業の抜本的な見直しの必要性について市の考えを問う。</p>	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和 2年 5月 26日

生駒市議会議長

中谷 尚敬 様

生駒市議会議員

浜田 佳資



発 言 通 告 書

次のとおり通告します。

令和 2年 5月 26日
午後 2時 54分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 一般質問 (一括質問方式 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答方式) ・ 緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	市の新型コロナ対策について
2	「ごみ出し」活用地域コミュニティ向上モデル事業の総括と今後の取組について
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑・質問事項
1	市の新型コロナ対策について
質疑・質問の要旨	
<p>新型コロナウイルスへの対応は長期化が予想され、第2波に備える必要性が強調されています。それを十分なものにするために、この間の取組を振り返ることが大切ですが、①感染予防、②感染した場合の医療対応、③感染予防対策により負の影響を受けた方への対応のうち、③に関して、次のことについてお聞きします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対応につき迅速性が言われていますが、緊急事態宣言が県にも出された後の市独自の取組の評価と課題はいかがでしょうか。 第2波に活かせる発想、取組はどのようなものがありますでしょうか。 2. 国、県、市と様々な対応が取られていますが、それでもフォローできない事業者、NPO法人等市民活動を行っている団体、家にお風呂がなく浴場も閉まっている中で「お風呂難民」とも言われる方などの状況把握と対応はいかがでしょうか。 3. 学校の長期休業により、児童・生徒の学力格差がこれまで以上に開いていると指摘もある中、特に学習の遅れが心配される児童・生徒への対応はどのように取組まれるのでしょうか。 	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

番号	質疑・質問事項
2	「ごみ出し」活用地域コミュニティ向上モデル事業の総括と今後の取組について
質疑・質問の要旨	
<p>昨年度実施された、日常の「ごみ出し」を活用した地域コミュニティ向上モデル事業の実施報告書を踏まえ、次の点についてお聞きします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. モデル事業の総括、とりわけ、事業採算性、効果の評価、自治会の負担等による持続可能性についてどう総括されていますか。 2. モデル事業から、今後の取組の柱と主な課題は何と考えていますか。 3. 拠点ステーションと地区ステーションのそれぞれが個別に抱える課題についてはどう考えていますか。 4. モデル事業の総括は、地域コミュニティ事業の要綱へどのように反映されていますか。 5. 地域コミュニティ事業の自治会への説明と反応及び今年度の展望についてはいかがですか。 6. モデル事業の地区ステーションの結果から、家庭の燃えないごみの自治会単位での収集を、先ずは地域コミュニティ推進と切り離して行い、それを地域コミュニティ事業へのきっかけづくりとすることにしてはと考えますが、それについてはどう考えますか。 	

※質疑・質問の要旨は具体的に記入すること。

令和2年 5月26日

生駒市議会議長

中谷 尚敬様

生駒市議会議員

伊木まり子 

発言通告書

次のとおり通告します。

令和2年5月26日
午後2時58分 受領

発言の種類 (○を付ける)	質疑・ <u>一般質問</u> (一括質問方式・ <u>一問一答方式</u>)・緊急質問
番号	質疑・質問事項 (要旨は別紙参照)
1	発達障害児をめぐる支援について
2	
3	
4	
5	

※質疑の場合は、議案名を記入すること。

番号	質疑 ・ 質問事項
1	発達障害児をめぐる支援について
質疑・質問の要旨	
<p>発達障害については、平成16年12月に発達障害者支援法が成立し、第2条において“「発達障害」とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるものをいう”と定義され、その後、次第に理解が進んできているところです。</p> <p>今回、新型コロナウイルス感染症の影響で小中学校が休校となり、発達障害と診断された子供さんと自宅で過ごされている保護者の方と話す機会がありました。子供さんは通常学級に在籍し、放課後、週2～3回放課後等デイサービスに通われていました。休校になってからも放課後等デイサービスには通われていますが、休校中を過ごす自宅では、ゲームやビデオに夢中になって、勉強する状況ではなく、注意をすると暴れるなど、保護者の方は大変しんどい思いをされていて、1日も早い学校の再開を待ち望んでおられました。発達障害児をかかえる家庭においては、休校中、障害を持たない児童と過ごされた家庭以上に苦勞されているのではないかと思った次第です。</p> <p>今回の新型コロナウイルス感染症については「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が出されるなど、全く初めての状況で、発達障害児をかかえる家庭に限らず、多くの人が不都合を感じ、影響を受けなかった人は一人もいないのではないかと思います。残念なことに、今後、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波の襲来も予想されている現状です。</p> <p>このような状況を背景に生駒市における発達障害児をめぐる支援について質問します。</p>	
<p>1：新型コロナウイルス感染症に関連して</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症が発達障害児や家族に与えた影響と支援、今後、第2波、第3波の襲来時に想定される影響および支援についてお聞かせください。</p> <p>その際、2月27日に厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課から出された事務連絡「新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての放課後等デイサービス事業所等の対応について」、2月28日に出された「新型コロナウイルス感染症防止</p>	

のための学校の臨時休業に関連しての 放課後等デイサービス事業所等の対応について（その2）」、2月28日付の文部科学事務次官通知「新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業について」をはじめとした、国の事務連絡や通知に基づいて実施された内容等についてもお聞かせください。

- ② 新型コロナウイルス感染症による障がい者相談支援事業所、児童発達支援事業所、放課後等デイサービスなどへの影響と支援についてお聞かせください。

2：生駒市の発達障害児の現状と課題について

健康課、障がい福祉課、教育指導課の各課の認識をお聞かせください。

3：発達障害児をめぐる支援方針について

- ① 現在、策定に取り掛かられている第6次障がい者福祉計画において発達障害児や保護者の支援についてはどのように取りまとめているのか。
- ② 発達障害児をめぐる支援における、医療、福祉、教育部門の連携について市の所見をお聞かせください。
- ③ 発達障害児は生駒市の将来都市像「自分らしく輝けるステージ・生駒」の構成員です。発達障害児をめぐる支援について、市の所見をお聞かせください。